

## 第9期『評価士』養成講座の科目・講師配置

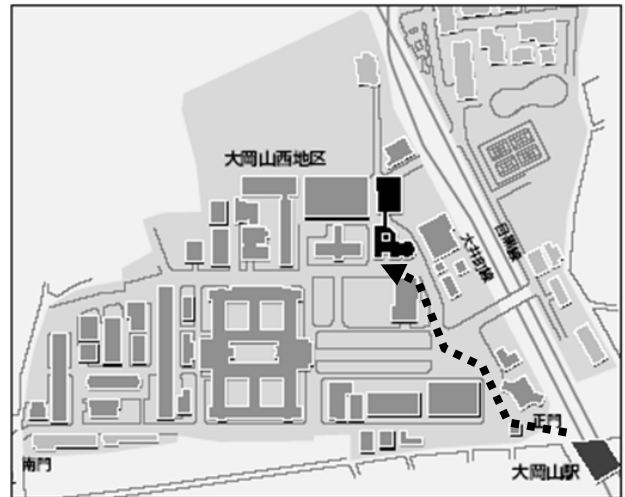
日時	単元	内容	講師
<b>1日目：2012年1月6日（金）</b> 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
09:30-10:20		<b>開講式</b> <b>全体のオーバービュー</b>	事務局、山谷清志・日本評価学会副会長
10:30-12:30	1 (1)	<b>評価概論と関連法規</b> 日本の評価の現状 法律および関連法規	山谷清志（同志社大学大学院教授）
13:30-16:00	2 (1)	<b>評価の基本的論理</b> 評価とは 評価の歴史 基礎作業、統合作業、等級付けの論理 特別解説：「事業仕分け」	佐々木亮（立教大学大学院兼任講師）
16:00-17:30	1 (2)	<b>評価者倫理と評価者の社会的責任</b> 倫理規定 評価者の社会的役割	佐々木亮（立教大学大学院兼任講師）
<b>2日目：2012年1月7日（土）</b> 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
09:30-12:30	2 (2)	<b>評価の設計</b> 評価の基本的流れ 作業工程表の作成 関係者とのコミュニケーション 評価費用の考え方	源由理子（明治大学大学院教授）
13:30-16:00	3 (1)	<b>分析手法：セオリー評価（ロジックモデルの構築）</b> ロジックモデルとは ロジックモデルの種類 ロジックモデリング演習	シーク美実（国際開発センター主任研究員）
16:10-18:40	5 (1)	<b>専門分野科目</b> 公共事業評価の現状と課題 （公共事業評価の演習を含む）	渋谷和久（国土交通省総合政策局総務課長）
<b>3日目：2012年1月8日（日）</b> 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
9:30-12:30	3 (2)	<b>分析手法：インパクト評価</b> 実験デザインとその考え方 準実験デザイン その他の簡便なデザイン	津富宏（静岡県立大学教授）
13:30-16:30	3 (3)	<b>分析手法：データ収集・分析（定性的手法を中心に）</b> 質問表によるデータ収集、インタビュー、フォーカスグループディスカッション、直接観察等 フォーカスグループ演習	長尾眞文（国際基督教大学客員教授）
16:40-18:10	5 (2)	<b>専門分野科目</b> 学校評価の現状と課題	長尾眞文（国際基督教大学客員教授）
<b>4日目：2012年1月20日（金）</b> 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
09:30-12:30	3 (4)	<b>分析手法：データ収集・分析（定量的手法を中心に）</b> 実績測定とは 実績指標の設定・測定・算出 実績指標の比較と分析	小野達也（鳥取大学教授）
13:30-15:00	5 (3)	<b>専門分野科目</b> 行政評価の現状と課題	塚本壽雄（早稲田大学大学院教授）
15:10-16:40	5 (4)	<b>専門分野科目</b> 保健医療評価の現状と課題	大島巖（日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科長・教授）

5日目：2012年1月21日（土） 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
09:30- 12:30	3 (5)	<b>分析手法：効率性評価</b> 費用対便益分析 費用対効果分析 その他の費用分析 効率性評価の演習	牟田博光（東京工業大学大学院教授）
13:30- 16:30	4 (1)	<b>総合評価</b> 評価結果の総合化 提言の策定	佐々木亮（立教大学大学院兼任講師）
16:40- 18:10	5 (5)	<b>専門分野科目</b> 大学評価の現状と課題	齊藤貴浩（大阪大学准教授）
6日目：2012年1月22日（日） 政策研究大学院大学（GRIPS）（仮）			
09:30- 11:00	4 (2)	<b>特別講義：メタ評価</b> メタ評価の意義と実例	牟田博光（東京工業大学大学院教授）
11:10- 12:40-	5 (6)	<b>専門分野科目</b> 自治体評価の現状と課題	西出順郎（岩手県立大学大学院准教授）
13:40- 15:10	5 (7)	ODA 評価の現状と課題	三好皓一（立命館アジア太平洋大学大学院教授）
15:20- 16:20	6	<b>今後の評価の展望</b> 日本における評価の展望	三好皓一（立命館アジア太平洋大学大学院教授）
16:30- 17:20		<b>閉講式</b>	事務局 三好皓一・日本評価学会副会長

## 開催要項

- 主催** (特活)日本評価学会
- 受講対象** 評価の専門的能力を身につけることを志向する方、および議会、行政組織、非営利組織、教育機関、学校法人、ビジネス界など各分野で評価に携わる管理者および実務者の方
- 受講資格** 評価に関する何らかの実務経験を有していることが望まれます。申込多数の場合は選考させていただくことがあります。
- 定員** 30名(定員になり次第、締め切らせていただきます。また、最小開催人数(20名)に達しない場合は開催を取りやめることがあります。)
- 期間** 講座  
2012年1月6日(金)、7日(土)、8日(日) (政策研究大学院大学〔GRIPS〕(仮))  
2012年1月21日(金)、22日(土)、23日(日) (政策研究大学院大学)(GRIPS)(仮)  
評価士認定試験  
2012年2月18日(土) (東京工業大学)(仮)
- 会場** 政策研究大学院大学(GRIPS)および東京工業大学(仮)  
変更のある場合、速やかに受講生の皆さまにご連絡いたします。
- 受講料** 日本評価学会会員 75,000円+テキスト/書籍代(消費税込み)  
非会員 105,000円+テキスト/書籍代(消費税込み)  
\*書籍代として実費15,000円程度がかかる見込みです。  
\*「評価士」認定試験料(10,000円)は別途徴収いたします。  
\*非学会員の方が本講座をお申し込みと同時に日本評価学会への入会申込書を提出された場合には、学会員価格でのご受講が可能です。  
\*受付完了後、請求書を送付させていただきますので期日までにお振込みください。
- 申込方法** E-mail:ワード書類をダウンロード([http://www.idcj.or.jp/9evaluation/CPE4\\_0.html](http://www.idcj.or.jp/9evaluation/CPE4_0.html))しE-mail添付にて2012年12月8日(木)までにお申し込みください( [evatra@idcj.or.jp](mailto:evatra@idcj.or.jp) )  
FAX:申込書に必要事項を記載の上、2012年12月8日(木)までに03-5781-0910へFAXしてください。  
\*受付完了後にE-mailにてご連絡いたします。申込多数の場合は選考させていただくことがあります。
- キャンセル料** 開催7日以前:全額返金 開催7日前~前々日:受講料の50% 開催前日及び当日:受講料の全額  
申込先及びお問い合わせ先(評価士養成講座事務局)  
〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6 日立ソリューションズタワーB 22階  
株式会社 国際開発センター 評価事業部 (担当:塩川/藪田)  
TEL:(03)6718-5932 FAX:(03)5781-0910 E-mail: [evatra@idcj.or.jp](mailto:evatra@idcj.or.jp)

## 会場案内



### 政策研究大学院大学(GRIPS) 研究会室A(4F)

所在地:東京都港区六本木7-22-1

電話番号:03-6439-6000

アクセス:

- 都営大江戸線を利用する場合 六本木駅7出口から徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線を利用する場合 六本木駅4A出口から徒歩10分
- 東京メトロ千代田線を利用する場合 乃木坂駅5出口から徒歩6分

### 東京工業大学 大岡山キャンパス西9号館 607講義室(6F)

所在地:東京都目黒区大岡山2-12-1

電話番号:03-5734-2975

アクセス:

- 東京駅・上野駅・品川駅から
  - ~JR京浜東北線 大井町駅 東急大井町線 東急大井町駅~大岡山駅
  - 東京から約30分、上野から約35分、品川から約20分
  - ~JR山手線 目黒駅 東急目黒線 東急目黒駅~大岡山駅
  - 東京から約35分、上野から約40分、品川から約25分
- 新横浜駅から
  - JR横浜線 菊名駅
  - 東急東横線 東急菊名駅~田園調布駅 東急目黒線 東急田園調布駅~大岡山駅(約30分)